

強者の戦略

【指定語句以外のことを想定して書く】

こんにちは、最近ツイッターにも手を出してみた男、北林です。お堅いことしか書いてないですけどね。あ、ブログも引き続きやってます、研伸館のHPからもリンクがはっていますが、こちらです。

<http://ameblo.jp/hs-kitabayashi-ken1102/>

よかったらコメントを書いてくださいね。…って前回も前々回も前前前回も書きましたね。

ちょっと更新が滞ってますが、一回一回はそれなりに気合いをいれて書いておりますので、またご覧になってください。

さて、12月です。センター試験まで40日くらいになったでしょうか。そろそろセンター対策にも気合いを入れないといけない時期ですね。世界史も論述ばかりやっていると、意外に基本的なことを忘れてしまいがち。以前東大に合格した卒業生が「強者の戦略」で言ってましたが、センターの過去問をやると頭が整理されるのでやったほうがいい、とのこと。そのとおりです。年代、地理、因果関係など、センター試験の過去問をやっている思い出すことも多々あると思います。基本はおろそかにしないようにしてください。

今回の問題ですが、東大の2005年の問題です。先日の「論述世界史」の授業であつかった問題です。東大は指定語句が多いので、それを中心に文章を考えてしまいがちですね。もちろんそういった場面もあるでしょうが、指定語句はあくまでも“材料”。出題者はこの材料をどう使って課題をクリアしてくれるのだろうか、と見ていますから、重要な語句にはちがひありません。よってヒントにはなりません。でも問題の題意をみるとそれだけではないこともわかります。全世界がテーマなので。よく考えて構成をおこなっていきましょう。教科書を見てもかまいません、正確に知識を引っ張ってきてください。

問 人類の歴史において、戦争は多くの苦悩と惨禍をもたらすと同時に、それをのり超えて平和と解放を希求するさまざまな努力を生み出す契機となった。

第二次世界大戦は1945年に終結したが、それ以前から連合国側ではさまざまな戦後構想が練られており、これらは国際連合など新しい国際秩序の枠組みに帰結した。しかし、国際連合の成立がただちに世界平和をもたらしたわけではなく、米ソの対立と各地の民族運動などが結びついて新たな紛争が起こっていた。たとえば、中国では抗日戦争を戦っているなかでも国民党と共産党の勢力争いが激化するなど、戦後の冷戦につながる火種が存在していた。

第二次世界大戦中に生じた出来事が、いかなる形で1950年代までの世界のありかたに影響を与えたのかについて、17行(510字)以内で説明しなさい。その際に、以下の8つの語句を必ず一度は用い、その語句の部分に下線を付しなさい。なお、EECに付した()内の語句は解答に記入しなくてもよい。

大西洋憲章

日本国憲法

台湾

金日成

東ドイツ

EEC(ヨーロッパ経済共同体)

アウシュヴィッツ

パレスチナ難民